

1 タイトル

2 隣の部屋に住む爆乳ダウンナー系お姉さんに逆NTRされました

3

4 【トラック1】隣のダウンナー系お姉さん

5

6 ト：玄関を出たところ、偶然お隣さんと遭遇

7

SE：扉の閉閉音

8

9 【マイク位置：左・中距離】

10 (少し気だるげな、寝起きのイメージ)

11

あ、お隣さん

12

奇遇だね、いまからお出掛け？

13

私は見ての通りゴミを捨てに行くところ

14

せっかくだから一緒に下までおりようか

15

【マイク位置：左・近め】

16

うん？

17

ゴミ袋持ってくれるの？

18

ありがとう、優しいね

19

ここ、エレベーターないから私には結構な重労働だね、助かるよ

20

それにしても、えらく今日はご機嫌だね

21

おしゃれまでして、何かいいことでもあるのかい？

22

なるほど、彼女さんと一年記念日のデート

23

男としては一発決めたところなわけだ

24

それとももうやることはやってるのかな？

25

ははは、ごめんごめん

26

からかっているつもりはないんだ

27

この年になると色恋の話なんて滅多に聞かないから、好奇心を刺激されてしまったね

28

家からも出ず、毎晩お酒で寂しさを紛らわす

29

そんな寂しい女にとって、君の話は最高のスパイスってわけさ

30

おっと、もう到着してしまったか

31

ゴミ、持ってくれてありがとう

32

君さえ良ければ、また色恋の話聞かせてくれ

33

こんな干物女が相手でも良ければ、だけどね

34

さあ、頑張っておいで

35

君の恋愛が昇華できるよう応援しているよ

36

37 【トラック2】お姉さんの部屋

38  
39 ト：家（マンション）の前で立ち尽くす主人公に、お姉さんが近づいてくる

40 音声加工：フェードイン

41 【マイク位置：右・中距離】音声加工で調整

42 ト：鼻歌を歌いながらビニール袋両手に近づいてくる

43 （トラック1よりもご機嫌な雰囲気で、ハキハキと）

44 あゝあゝしたいよセックス

45 オリオン座の下でえゝセックス

46 あゝあああゝしたいよ

47 うん、あれは：青年じゃないか

48 早いお帰りだね

49 まだ日も暮れて間もない、これからがお楽しみめの時間だというのに

50 おっと、酷い顔だな：朝見た自信満々の表情が嘘のようだ

51 そうだなあ：青年、これから時間はあるかい？

52 見ての通り大量に酒を買って来たんだ

53 飲める年齢だよ

54 朝の君に戻すことはできないけど、今より少しマシにはできると思うから

55 ちょっとだけ付き合えよ、青年

56

57 ト：場面転換 部屋に入る

58 SE：扉の開閉音

59 【マイク位置：正面・中距離】

60 （トラック1よりもご機嫌な雰囲気で、ハキハキと）

61

62 さあさあ、遠慮なく入ってくれ

63 男が夢見る一人暮らしの女の部屋だぞ

64 ワクワクが止まらないだろ？

65 なに？散らかって足の置き場がない？

66 これでも少しは綺麗にした方なんだけどなあ

67 青年の夢を壊してしまったかな

68 まあこっちまでくれば座るスペースくらいはある

69 そこで待っていてくれ

70 SE：スライド式のドアの音

71 音声加工：スモーク（扉越しの声をイメージ）

72 えっと、コップどこやったかな……

73 あったあった、これでヨシっと

74 SE: スライド式のドアの音

75 **音声加工解除**

76 待たせたね

77 ト: コップをテーブルに置き、正面に座る

78 SE: コト音?

79 ほら、コップ持って、注ぐからさ

80 く、クク、そんな緊張しなくても大丈夫

81 何もとって食おうってわけじゃないんだ

82 SE: 飲み物が注がれる音

83 よし、準備できたね

84 では久しぶりの来客を祝いまして:カンパーイ

85 SE: グラスがぶつかる音

86 (この喉を鳴らすところは生音で)

87 ぐび、ぐび、ぐび

88 ぶはあくさいっこう!

89 やっぱり男と一緒に飲む酒は格別だあ

90 青年もグイっといっちゃいなよ

91 いっきーいっきー!

92 おおーいい飲みっぷりじゃん

93 ささ、もういっぱいどうぞ

94 SE: 飲み物が注がれる音

95 お酒に慣れておいて損はないからさ

96 それに今日はお姉さんの奢り

97 浴びるように飲むといい

98 間: 3秒程度

99 しかし、青年は面白いな

100 さつきからキョロキョロと、気になる物でもあるのかい?

101 ん、ああ、そこいらに転がっているエロ本は参考資料ってやつ

102 言ったことなかったっけ?

103 私、官能小説家なんだ

104 だから滅多に家から出ないし、君の恋バナにも興味津々てわけ

105 鼻につく喋り方もそのせい

106 職業病ってやつかな

107 (慌てたように)

108 ああ、でも勘違いしないでくれ

109 ネット探しの為に君を家に招き入れたわけじゃない  
110 私だって無闇矢鱈と自宅に男を連れ込んだりしない  
111 それなりのリスクを負って、君に信用してもらおうとしてるんだ  
112 その覚悟を汲んで、なんて恩着せがましいが  
113 (少ししんみりと、場の雰囲気を落ち着かせる)  
114 聞かせてくれないか  
115 心配なんだよ、君のことが

116 間…3秒程度  
117 ふむ、なるほど……

118 彼女が自分とは別の男と連絡をとっていたと  
119 それがきっかけで口論になって、早々に解散したっけことか  
120 意外と君は独占欲が強いんだね  
121 君くらいの年の女の子なら、他の男の子と連絡するのなんて違和感ないと思うけど  
122 間…3秒程度

123 …ああ、内容が下ネタだったと  
124 明らかに一線を越えた男女の会話だった  
125 つまり青年は浮気をされていた、ということだね？  
126 あはは、それは悲惨だ  
127 せっかく気合入れた日にこんな目に遭うとは…  
128 こんな顔になってもおかしくはないか  
129 いやいや、笑うさ

130 笑い話にしなきゃ、酒が不味くなってしまいうだろう  
131 君も笑い飛ばせばいい  
132 ……といっても、今はまだ無理か  
133 それで、別れてきたのか？

134 間…3秒程度  
135 (呆れたような)

136 はぁ？別れてない？  
137 まだ確証がないからって…んんゝ  
138 ほとんど黒いけど、僅かな白い部分を信じてしまっているのか  
139 まあ、人の感情というのは効率よくはできていない  
140 青年が彼女に固執してしまうのも、無理はないだろう  
141 それもまた、青春という奴かな  
142 グビ、グビ…ぶはぁ

143 決めるのは君だから、私ができることは限られている  
144 こうして話を聞き、酒で悲しみを洗い流すこと

145 後は年上のお姉さんとしてアドバイスすることだ  
146 いいか、青年

147 女ってのは、嘘つきなんだよ

148 君が思っている以上に、嘘が上手だ

149 男なんて、目じゃない程にね

150 けれど、そうだな…

151 ト…徐ろに立ち上がり、腕を組む

152 SE: 床が少し軋む音

153 せっかく今日は彼女とエロいことしようと思気込んでいたのに

154 生殺しのままは流石に可愛そうだ

155 よし、お姉さんに任せろ

156 人肌脱いでやる、言葉の通りね

157 ん…うんしょっと…

158 ト…上半身裸になる

159 SE: 布切れ音

160 ほら、どうだ

161 君が求めていたものとは違うが、待望の女体だぞ？

162 これでも結構肉体には自信があるんだ

163 まあ…お腹は少し出てしまっているが、肉付きがいい程度だろ

164 どうした、青年

165 好きなように触って良いぞ

166 かわいそうな君に、お姉さんからのサービスだ

167 それとも、こんなだらしない女は嫌か？

168 間…3秒

169 …と、その膨らんだ股間を見るや、緊張しているだけのようだね

170 腕、掴むよ

171

172 【トラック3】お姉さんのおっぱいとフェラチオ

173

174 ト…主人公の腕を掴み、自分の胸を揉ませる

175 【マイク位置…右・近距離】

176 (囁き掛けるような甘い声)

177 ほら、これがおっぱい

178 柔らかくて気持ちいいだろう

179 好きなように揉んでみて

180 そう…んッ、いいぞ…

181 どうせなら、一緒に乳首も触ってくれ

182 女はここを触られると、結構気持ちいいものだから

183 あ、う…ふッ…んあ

184 あ…はあ、はあ…良い触り方だな

185 上手とは言えないけど、初初しい感じは嫌いじゃない…

186 もっと…触ってくれ…遠慮なんていらぬ

187 私が求めているのだからな…んんっ、あ

188 う…んんっ、そう…そこ、あッ！

189 はあ、はあ…んッ！んんッ！

190 【マイク位置…前・近距離】

191 あ…うん、んっ…ここで、残念なお知らせだが…

192 普通の女は乳首でこんなに感じないぞ

193 弱いんだ、乳首…ん、はあ、はあ…

194 だから、直ぐに…スイッチが入ってしまう

195 青年、私に身を任せてはくれないか？

196 ……ありがとう、じゃあズボンを脱がすぞ

197 SE: 布切れ音

198 うわあ、中々立派なものをもっているじゃないか

199 それに、もうギンギンだ

200 先端から我慢汁も溢れて、私の身体で相当興奮してくれたんだな

201 女として、これほど嬉しいことはない

202 ……さて、では味見させてもらおう

203 ト…主人公の陰茎を突然啜える

204 (できれば生音、難しいならSE※要相談)

205 んっ、ん…んぐッ、ん…

206 んあ、んッ…顎が外れてしまいそうだ

207 ん？いきなり啜えられるのは嫌だったか？

208 ふふ、私は結構スケベな女だからな

209 こんなもの見せつけられれば、食べてみたくなるのがサガというものだ

210 ん、んちゅ、んっ…

211 なるほど、青年はここが弱いのか

212 ほら、んッ…んあ、ん……んぐッ、んっ

213 あ、ん…んあ…んッ

214 もう出してしまいそうなのか？

215 いいぞ、受け止めてやるから…そのまま出してしまえ

216 ん、んんッ、ほら…出せ、んっ

217 んぐツ!? ん…んツ…:…ん——

218 ト…口で精液を受け止め飲み込む

219 (できれば生音で)

220 ゴクリ

221 ん…はあ、流石に若いな

222 濃厚な精子が胃袋に直接注がれてしまった

223 味は…苦いな、はは

224 けど、クセになってしまっそうだ

225 まだ、君の陰茎を楽しみたいところだが

226 セックスはターン制バトル

227 次は君の番としよう

228

229 【トラック4】お姉さんのオマンコ

230

231 ト…状況は前回と同様、近い距離

232 【マイク位置…前・近距離】

233 気にならないかい、私の下がどうなっているか

234 もし、まだ私に幻滅していないなら、脱がせてくれ

235 遠慮しないでいい、っていうのは言わなくても分かるかな

236 ト…ズボンを脱がし、陰部に指を当てる

237 SE: 布切れ音

238 SE: 水音

239 ほら、凄いことになってるでしよう?

240 君におっぱい触られて、陰茎を咥えて

241 びちょびちょに濡れてしまっているんだ

242 指で刺激してもらっても、いいか?

243 ト…陰部に当たった指が不器用に動き出す

244 SE: 水音 (継続 No263 ｷｬﾝ)

245 ん、あツ…はあ、うう…くツ、あ…

246 ちゃんと、爪は切ってた、みたいだな…あ、ああ

247 は、う…そう、そこが…クリトリス…優しく触ってくれよ

248 一番デリケートな…あ、うあつ、箇所だからな

249 うう、ん〜っつ、んっ、あっは、ああ!

250 凄い、いいぞ…う、もつと…強めでも…あ、いい!

251 指も、入れてっ!あ、ううツ、はっ、ひっ!?

252 もつと、いいよ…う、んツ

253 あ…は、ひっ…い、いい…青年、上手だぞ…う、ああ！  
254 私のオマンコ…す、好きなだけ…い、いじめて…  
255 そう、う、ああっ、あ、あッ！  
256 ふ、ふふ…私も…う、あっ！余裕がなくなってきた…あ！  
257 ああ、どんな女だろうと…う、んんっ  
258 男に、いじられれば…こんな…ひ、い、しおらしくなるんだ…  
259 少しは…ん、んっ、色気があるか……？  
260 あ、はっ、う…んんあ！！  
261 限界だ…い、イクツ…あ、強くして、もっと…お！  
262 い、イクツ…イクっ！！  
263 んっ…ああああああああっ！  
264 ト…絶頂し、主人公の身体により掛かる  
265 (ここから少し雰囲気を変え、色っぽさを前面に押し出す)  
266 (ゆっくりと、主人公にも、自分自身にも語りかけるような)  
267 あ、はっ…はっ…はあ、はあ…  
268 あ、あはは…これで、おあいこだね…  
269 ん、凄い、気持ちよかった…  
270 青年、少しは気が晴れたか？  
271 それは…よかった  
272 私なんか君の役に立つことができたならそれで  
273 ん？どうして自分の為にここまでするのかだって？  
274 酒の席だ、一夜の過ちだってあるだろう  
275 大人になればわかる、ごく普通のことだよ…  
276 いや、すまない  
277 違うな、私の悪い癖なんだ  
278 セリフ回しがわかりにくいと、編集によく怒られる  
279 なんの話をしているか分からないだろう？  
280 私だって、どう伝えればいいか分かってないのだから当然だ  
281 間…3秒  
282 そうだな、普通のことなんかじゃない  
283 鈍感な読者にも、なるべく分かりやすく台詞にするなら  
284 【マイク位置…右・超近距離】  
285 ☆この作品を象徴する台詞。一番気合入れて欲しい。  
286 「もう少し頑張られたら…私、君の物になっちゃいそうなんだけどな」  
287 間…3秒  
288 ねえ、どう、する？

289  
290 【トラック5】お姉さんと本番セックス  
291

292 ト：状況はトラック4の続き

293 【マイク位置：前・近距離】

294 ふふ、素直だな、君は：そんなところ、気に入っている  
295 いや、まだ、違う

296 (息を一度吸い、覚悟した雰囲気で)

297 「そんなところが、ずっと気になっていた。好きだったんだ」

298 けれど、正解ってこと

299 官能的ではないが、たまには直情的な表現を：だな

300 口、こっちに寄せてくれ：そう、いい子だ

301 ト：頬を撫で、唇を重ねる

302 (できれば生音で水音が欲しい)

303 ん…んあ、ん…ちゅ、ん…

304 んっ…はあ、はあ…

305 キスはしたことがあるのか？

306 なら、ファーストキスは私のものということだ

307 どう、味は：うん、酒臭い？

308 それはあまりにデリカシーのない台詞だな

309 もう一回、君の方からキスしてくれた許してあげよう

310 ト：主人公の方からキスをする

311 (少し驚いた雰囲気)

312 う、ん…あ…んっ…んっ

313 ん…あ、少しずつ、男らしくなってきたな…

314 いいよ、私は抵抗なんてしない：好きなように、君の劣情をぶつけてくれ

315 ト：徐ろに腕が胸に這い寄ってくる

316 SE：布切れ音(裸だけど、姿勢を変えて床の服が擦れるイメージ)

317 んあ！あ…はは、おっぱいが好きなのか…んっ

318 それとも…う、ふあっ、あ、私の弱点を…んっ

319 執拗に責めるような…あ、あっ、意地悪な男だったか？

320 は、うっ、ん…んんっ、あ、は、あっ！

321 でも…う、んっ！これじゃあまだ…満足、できないだろう

322 【マイク位置：前・超近距離】

323 ねえ、「君のおちんちん、入れて？」

324 【マイク位置：前・近距離】

325 間…3秒  
326 …なんて、言葉にすると恥ずかしいな…  
327 ほら、ここだ…ここに、君の滾った陰茎を入れて欲しい  
328 そして、何も考えられないくらい…めちゃくちゃに犯してくれ  
329 君も、そうしたいだろ？

330 さあ、この穴にめがけて、そうだ…ゆっくりだぞ

331 ト…女の身体に覆いかぶさり、陰茎を陰部に当て、挿入

332 SE: 挿入音

333 う、ううう…ん、あ…あ、はあっあああ！

334 入ってくる…お、大きい陰茎…あ、はっ、ああっ

335 凄いな…簡単に、奥まで…う、んっ、届いてしまう…

336 う、んっ…もつと、抱きしめて…はっ、あ…

337 き、君のに…形を…う、んっ、変えられてしまいそうだ…

338 はあ、はあ…う、ふふ…ここまでリードしたけど…

339 私も…んっ、経験豊富なわけじゃない…だから…

340 後は、君が…リードして…わ、私を…犯してくれ…ん、あ！

341 ト…恐る恐る腰を動かし始める

342 SE: 破裂音 (低速を継続 No346 まで)

343 あ、はあ、はあ、そう、そこっ！

344 き、気持ちいいい！これ…あっ、はっ、ああ！

345 凄い、いいところ…ぜ、全部当たってるうっ！

346 気持ちいい…もつと…お、犯してえ、んあ、ああっ！

347 SE: 破裂音 (中速を継続 No357 まで)

348 奥う、う…んあ、好きい、そこ、好きっ！

349 グイって、んんっ、あッ、ああー！！

350 まっ、待って、んあッ…こ、これ…想像以上に、ダメッ、あ、ああ！

351 凄い、いッ、ちよつと…た、タンマッ、あひっ、いい！！

352 い、あっ、ああーなんで、止まってくれ、ないのお、んあ、はっ！

353 あ、そ、そうだね、んっ、私は…君のっ、女だもんね…んっ、あ！

354 はあ、はあ、いいよ、犯してえ…好きただけえ！

355 き、キスも…んっ、ん…あ、はあ、はあ、んっ、んちゅ、んッ！

356 あ、はッ、ああーんあ、あ、あああー！！

357 イク、イッちゃいそうう…ああっ、はっ、あっ、あああー！！

358 SE: 破裂音 (高速を継続 No362 まで)

359 凄、いッ、激しいッ！

360 んあ、あっ、ああっ、君も…い、イッちゃいそうなんだねッ！

361 一緒に、イコッ、私と一緒に…わ、私の中で、あ、ああ！  
362 イク、い…：んッ、イクっ！！  
363 んあああああっ！！！！  
364 あ、はあ、はあ…：いっばい、出たね…  
365 中で、たぶたぶしてる…：君の、濃厚精子♡  
366 (小悪魔的な雰囲気で)  
367 私、マーキングされちゃったみたい…  
368 ねえ、これで…：君は私の女…：ということは…  
369 君は、私の男って…：いうこと…：でいいんだよね？  
370 ふふ、嬉しい…  
371 ねえ、まだ続き…：できるでしょう？  
372 全部忘れてしまうために、今日は君の…  
373 【マイク位置…前・超近距離】  
374 忘れられない初体験に、しないと…：ね？  
375

376 完